区分	臨床・専門基礎分野	授業科目名	実験動物学	単位数	1単位
対象学年	1年次	開講時期	(前期)・後期・通年	講義形態	(講義)・実習
担当教員名	大沢　一貴	実務経験	有・(無)	実務経験内容	

授業の目的・目標

医学・生命科学研究等に不可欠な実験動物・動物実験について総合的に学習することをねらいとする。

成績評価の方法

試験

授業の概要・授業方針

実験動物の種類、解剖、生理、繁殖などの生物学的テーマ、実験動物の疾病や実験従事者への動物由来感染症などの微生物学的課題、ならびに各種実験手技の動物への適用およびその際に必要な倫理的課題について講義する。

テキスト・参考資料等

実験動物学　谷口博一著
（医歯薬出版株式会社）

授業計画	講師
第 1回　動物実験に用いられる動物の種類	大沢　一貴
第 2回　動物の反応、外挿の意義とその問題点	大沢　一貴
第 3回　実験動物および動物実験に関する法律等	大沢　一貴
第 4回　遺伝学的コントロールと実験動物の分類	大沢　一貴
第 5回　微生物学的コントロールと実験動物の分類	大沢　一貴
第 6回　実験動物の生理および繁殖（マウス・ラット）	大沢　一貴
第 7回　実験動物の種類（各論1: マウス・ラット・ハムスター）	大沢　一貴
第 8回　実験動物の種類（各論2: モルモット・ウサギ・イヌ・サル他）	大沢　一貴
第 9回　実験動物の疾病	大沢　一貴
第10回　動物由来感染症と人獣共通感染症	大沢　一貴
第11回　実験動物の管理と飼育環境	大沢　一貴
第12回　マウスの発生と遺伝子組換え動物	大沢　一貴
第13回　動物実験(1) 動物実験の準備	大沢　一貴
第14回　動物実験(2) 保定、経口接種	大沢　一貴
第15回　動物実験(3) 採血、安楽死、解剖手技	大沢　一貴